

For the People

**YOSHINOYA
HOLDINGS**

2022年2月期 第3四半期決算補足資料

2022年1月12日

証券コード：9861

株式会社 吉野家ホールディングス

22年2月期第3四半期累計実績

(単位：百万円)

	第3四半期累計		前年同期			前年同期 (事業譲渡影響除く)		
	実績	売上高比	実績	売上高比	前年同期差	実績	売上高比	前年同期差
売上高 (前年比)	113,475	100.0%	126,882	100.0%	△ 13,407	113,223	100.0%	+251
	89.4%					100.2%		
営業利益	1,395	1.2%	△ 5,336	△ 4.2%	+6,732	△ 3,317	△ 2.9%	+4,713
経常利益	11,092	9.8%	△ 3,892	△ 3.1%	+14,984			
親会社株主に帰属する 当期純利益	6,153	5.4%	△ 5,499	△ 4.3%	+11,653			

連結売上高1,134億円 前年差△134億円、事業譲渡影響を除く前年差+2億円、前年比100.2%

- 吉野家・はなまる・海外の主力セグメント前年達成

営業利益14億円 前年差+67億円、事業譲渡影響を除く前年差+47億円

- 営業時間短縮要請の売上影響は10月まで続くも、コスト低減化により大幅増益
- 吉野家・はなまる・海外、全セグメントで収益性が大幅改善、吉野家は19年に対し増益

親会社株主に帰属する当期純利益61億円 前年差+116億円

- 時短協力金の計上もあり、経常利益・当期利益共に大幅増益

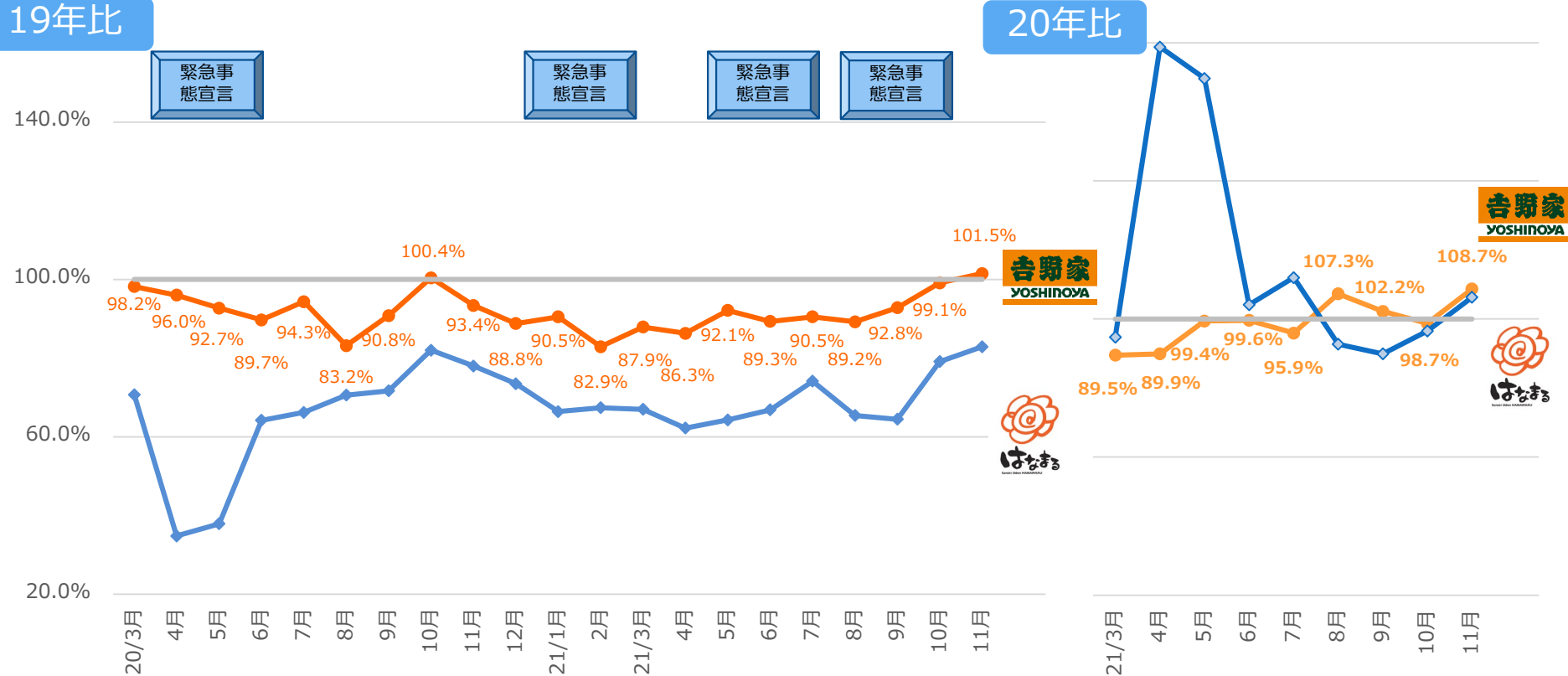
通期業績予想修正 時短協力金が当初見込みを上回るため経常利益・当期純利益の上方修正実施

売上高1,527億円 営業利益27億円修正なし 経常利益150億円(+45億円) 当期純利益72億円(+25億円)

既存店売上高推移（国内）

国内事業

◆ 緊急事態宣言解除以降、吉野家は19年比100%の水準へと順調に回復
はなまるは上期より改善が進み、75.3%へ回復



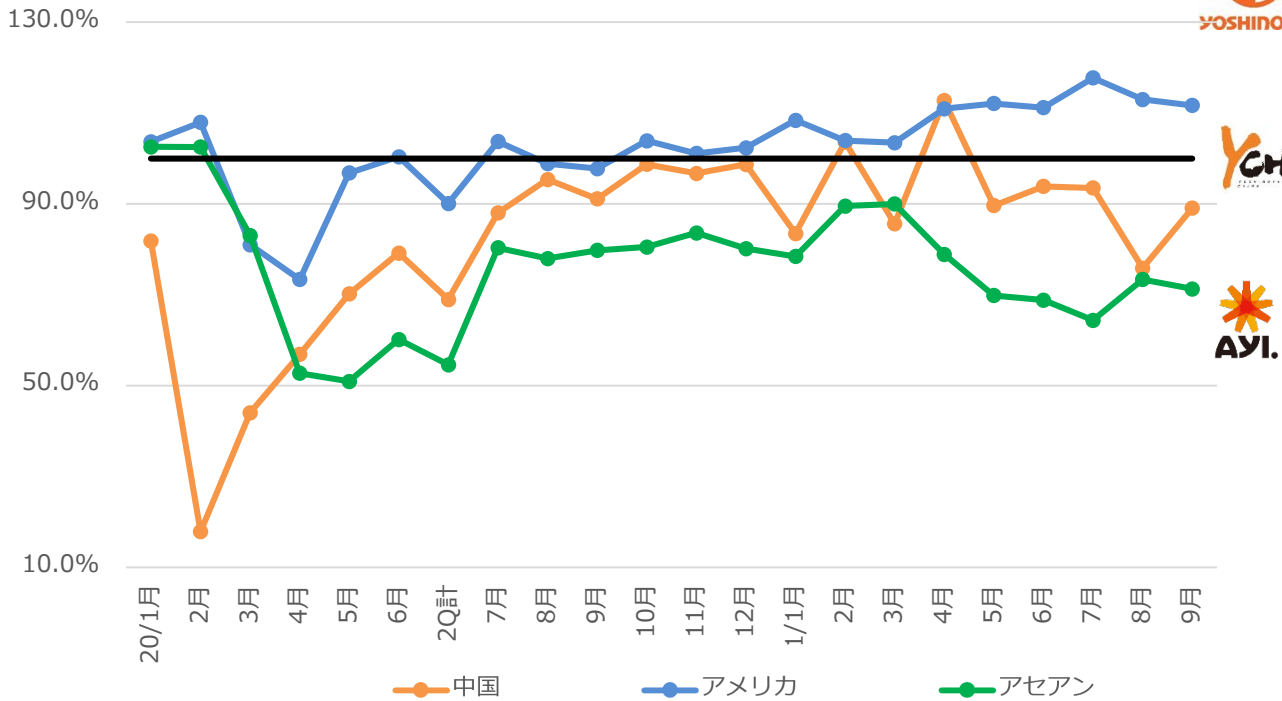
	19年比				20年比			
	1 Q	2 Q	3 Q	3Q累計	1 Q	2 Q	3 Q	3Q累計
吉野家	88.7%	89.0%	97.8%	91.8%	92.8%	100.9%	103.2%	99.0%
はなまる	64.4%	67.8%	75.3%	68.8%	134.5%	102.4%	97.6%	109.1%

既存店売上高推移（海外）

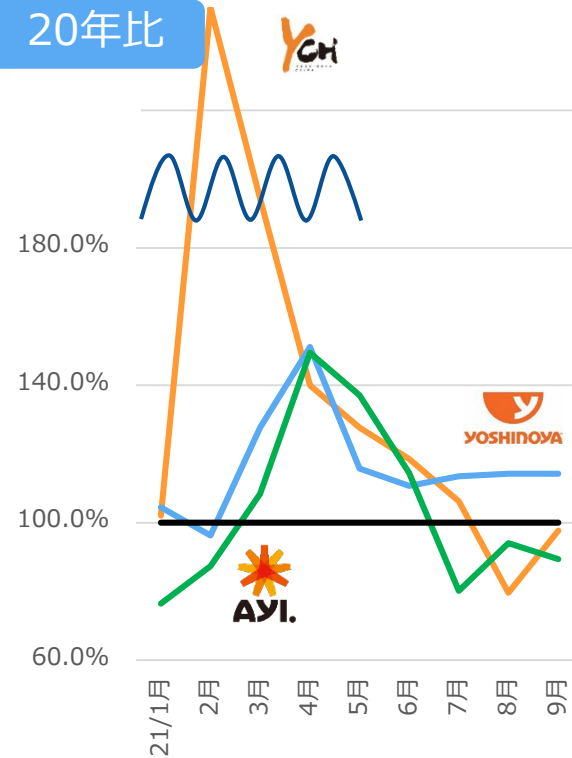
海外事業

◆アセアンは影響が続くもアメリカは19年比でも順調に回復
中国は感染者発生地域で行動制限の影響を受ける

19年比



20年比



	19年比				20年比			
	1 Q	2 Q	3 Q	3Q累計	1 Q	2 Q	3 Q	3Q累計
中国	90.5%	99.8%	86.2%	91.8%	174.5%	144.6%	94.2%	127.9%
アメリカ	105.3%	111.5%	114.2%	110.4%	108.7%	123.7%	114.0%	115.4%
アセアン	86.1%	74.4%	70.0%	76.6%	89.9%	136.3%	87.5%	99.7%

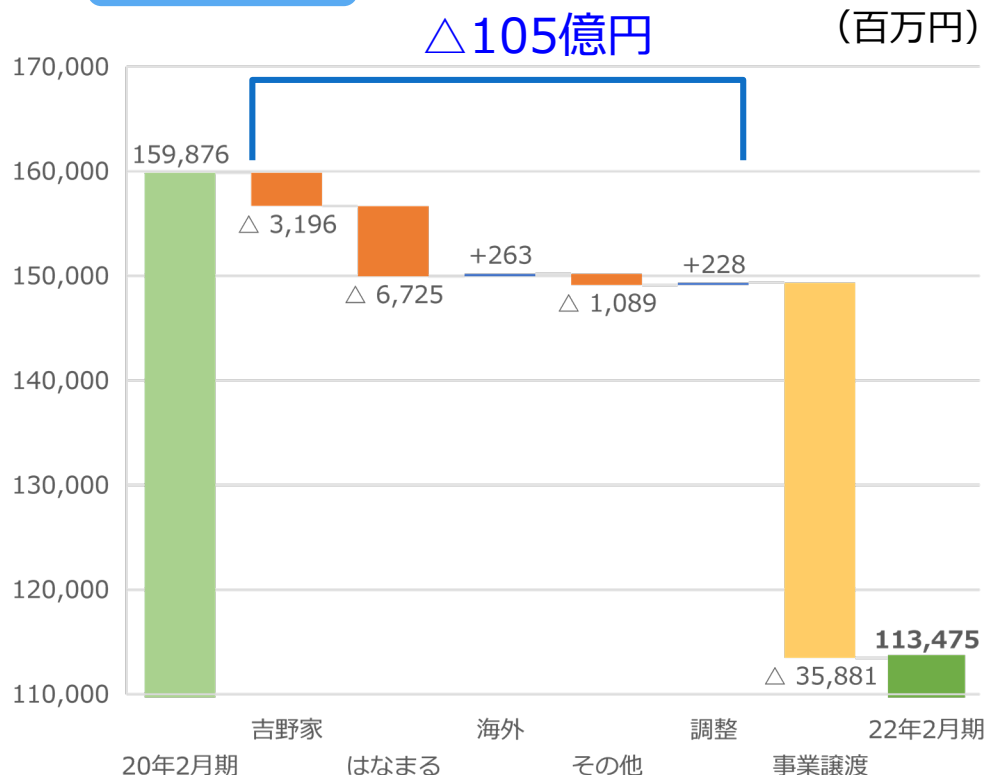
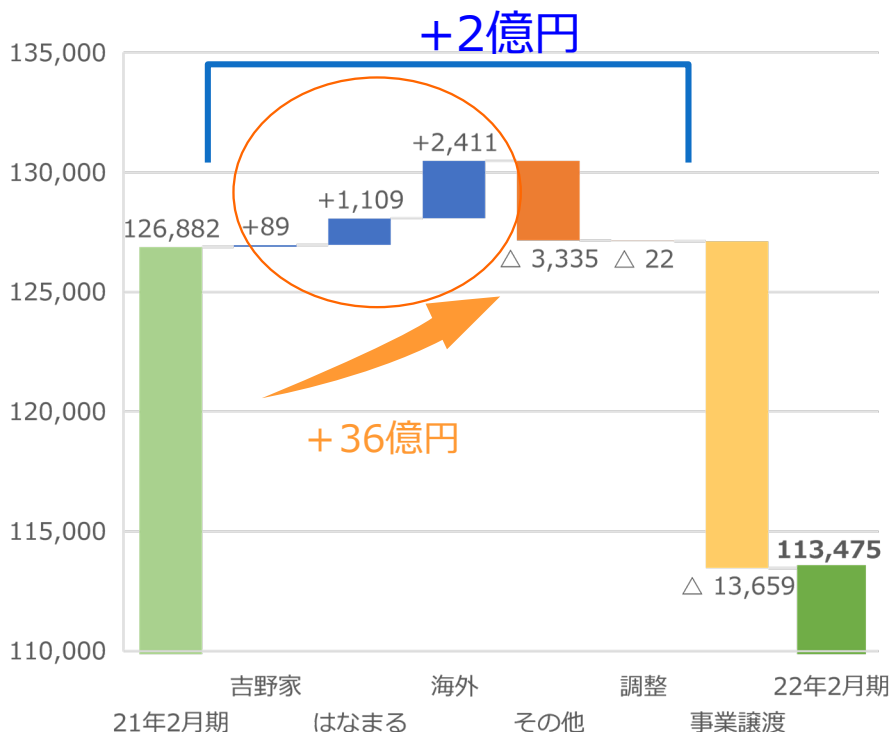
セグメント売上高増減

売上高

◆ 吉野家・はなまる・海外の主力セグメントは前年に対し増収
第3四半期は回復基調、グループ全体では19年対比で9割の売上水準に留まる

対20年

対19年



	実績	20年実績	19年実績	20年	19年
	第3四半期	第3四半期	第3四半期	比	比
吉野家	78,923	78,833	82,119	100.1%	96.1%
はなまる	15,925	14,815	22,650	107.5%	70.3%
海外	16,778	14,366	16,514	116.8%	101.6%

セグメント営業利益増減

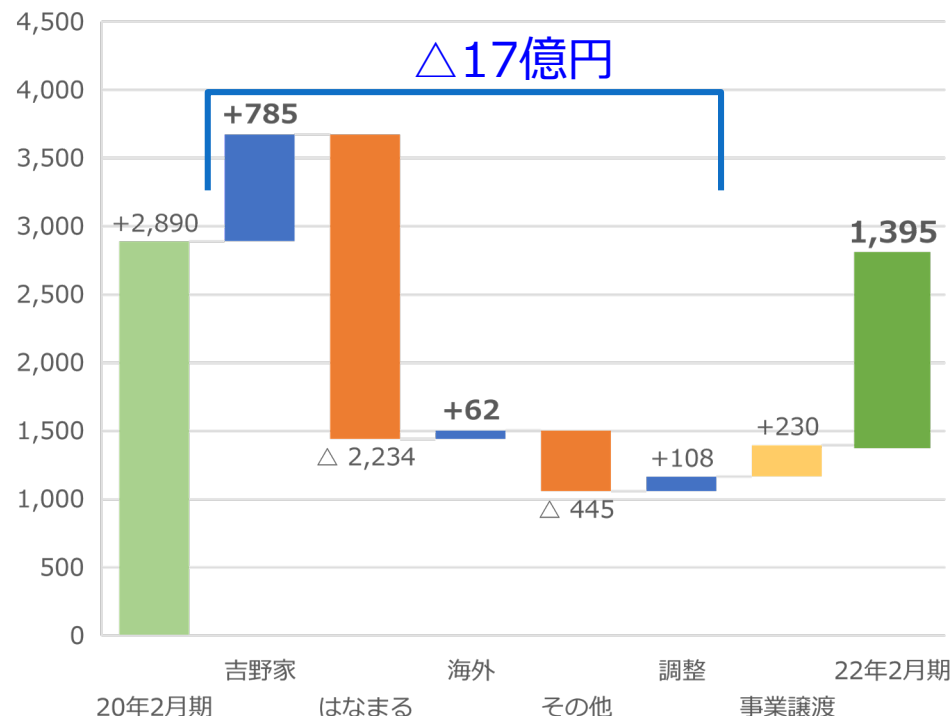
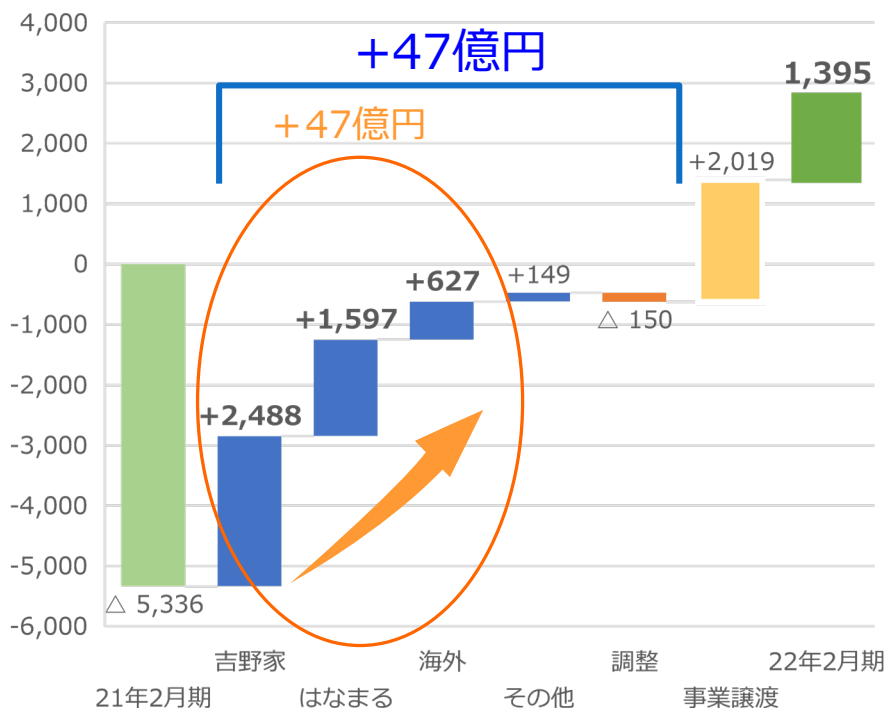
営業利益

- ◆ 前期のコスト低減施策の成果により各セグメント大幅改善、営業黒字となる
吉野家・海外は19年対比でも増益となるが、はなまるとは回復途上

対20年

対19年

(百万円)



	実績	20年実績	19年実績	20年	19年
	第3四半期	第3四半期	第3四半期	比	比
吉野家	5,187	2,698	4,402	192.2%	117.8%
はなまる	△ 942	△ 2,540	1,292	-	-
海外	933	306	871	304.7%	107.1%

吉野家・海外は
19年の利益を上
回る水準へ回復

※2022年2月期より、はなまる子会社の「千吉」を、その他に区分変更致し
前年値を変更後の区分に修正し、増減を計算しております

行動制限解除後の国内事業動向

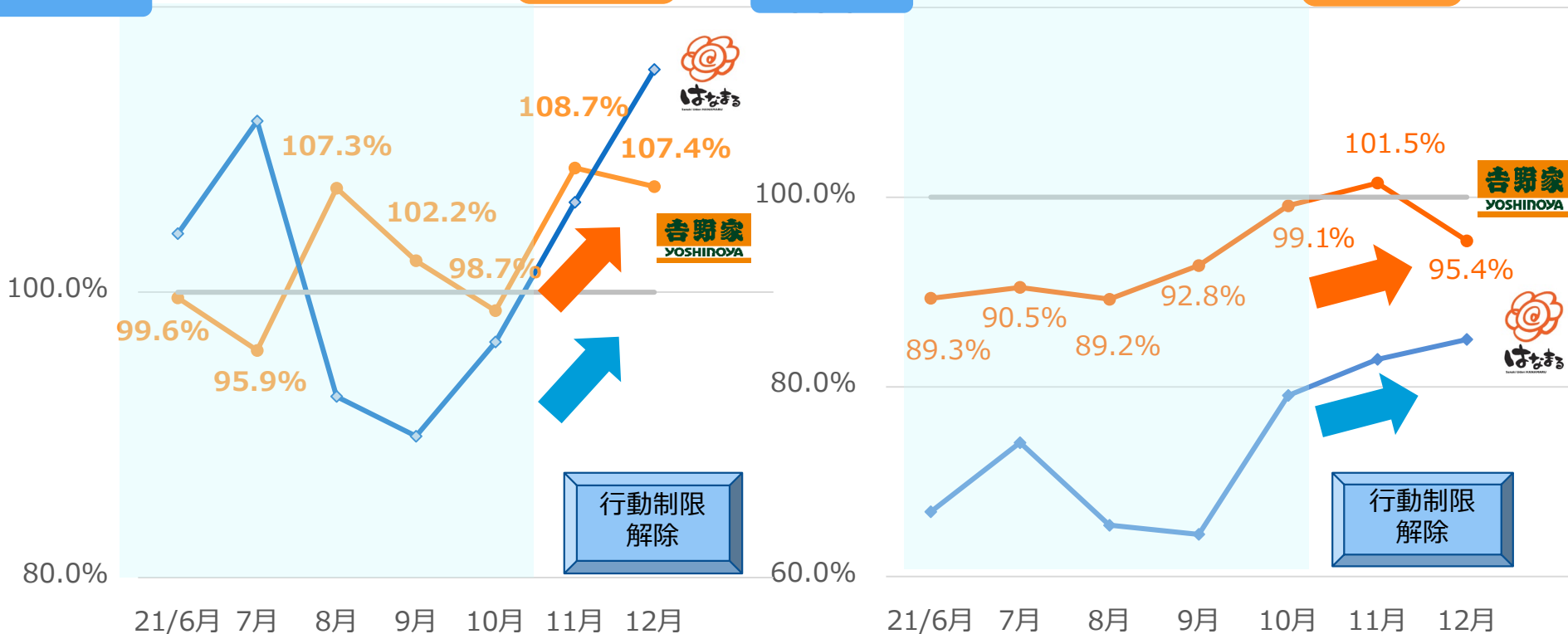
既存店売上高

20年比

吉野家
価格改定

19年比

吉野家
価格改定



下期以降 安定的に前年達成



制限解除以降19年比90%後半で推移
10月28日の価格改定以降も堅調



制限解除以降、前年達成



制限解除以降19年比85%水準に回復

原価率・経費率

◆原価・販管費はコスト低減、コストコントロール力向上により
前年から大きく改善

	22年2月期 第1四半期	22年2月期 第2四半期	22年2月期 第3四半期	第3四半期累計 期間	前年同期差	19年差
原価率	33.8%	33.6%	33.0%	33.5%	△4.0%	△1.6%
販管費率	66.8%	63.9%	65.3%	65.3%	△1.5%	+2.2%

四半期別PL推移

19年対比売上△105億円（91.5%）に対し営業利益14億円

（単位：百万円）

	22年2月期 第1四半期		22年2月期 第2四半期		22年2月期 第3四半期		前年同期差 (事業譲渡除く)		22年2月期 第3四半期累計		対前年累計対比 (事業譲渡除く)		対19年累計対比 (事業譲渡除く)	
	実績	売上高比	実績	売上高比	実績	売上高比	差/比	比差	実績	売上高比	差/比	比差	差/比	比差
売上高	36,450	100.0%	37,829	100.0%	39,195	100.0%	△600		113,475	100.0%	+251		△10,519	
							98.5%				100.2%		91.5%	
売上原価	12,308	33.8%	12,710	33.6%	12,947	33.0%	△1,392	△3.0%	37,967	33.5%	△3,917	△3.5%	△4,956	△1.2%
販管費	24,348	66.8%	24,189	63.9%	25,575	65.3%	+938	+3.4%	74,112	65.3%	△543	△0.6%	△3,838	+2.4%
営業利益	△206	△0.6%	929	2.5%	672	1.7%	△146	△0.4%	1,395	1.2%	+4,713	+4.2%	△1,724	△1.3%

22年2月期第3四半期累計損益

◆第3四半期以降トップライン回復基調、コスト低減効果により営業利益
+67億円、 時短協力金の計上もあり当期純利益は+116億円

(単位：百万円)

	第3四半期累計		前年同期			前年同期（事業譲渡影響除く）		
	実績	売上高比	実績	売上高比	差/比	実績	売上高比	差/比
売上高	113,475	100.0%	126,882	100.0%	△ 13,407 89.4%	113,223	100.0%	+ 251 100.2%
売上原価	37,967	33.5%	47,468	37.4%	△ 9,501	41,884	37.0%	△ 3,917
販管費	74,112	65.3%	84,750	66.8%	△ 10,638	74,656	65.9%	△ 543
営業利益	1,395	1.2%	△ 5,336	△ 4.2%	+ 6,732	△ 3,317	△2.9%	+ 4,713
営業外損益	9,696	8.5%	1,444	1.1%	+ 8,253			
経常利益	11,092	9.8%	△ 3,892	△ 3.1%	+ 14,984			
特別損益	△ 1,014	△ 0.9%	△ 2,686	△ 2.1%	+ 1,672			
親会社株主に帰属する 当期純利益	6,153	5.4%	△5,499	△ 4.3%	+ 11,653			

22年2月期四半期別損益

◆第3四半期以降のトップラインは回復基調、 時短協力金の計上もあり経常利益は+50億円改善

(単位：百万円)

	第1四半期		前年同期	前年同期 事業譲渡除く	第2四半期		前年同期	前年同期 事業譲渡除く	第3四半期		前年同期	前年同期 事業譲渡除く
	実績	売上高比	差/比	差/比	実績	売上高比	差/比	差/比	実績	売上高比	差/比	差/比
売上高 (前年比)	36,450 91.9%	100.0%	△3,231	+439	37,829 89.4%	100.0%	△4,477	+412	39,195 87.3%	100.0%	△5,698	△600
売上原価	12,308	33.8%	△3,010	△1,397	12,710	33.6%	△3,073	△1,127	12,947	33.0%	△3,417	△1,392
販管費	24,348	66.8%	△4,969	△1,581	24,189	63.9%	△3,348	+100	25,575	65.3%	△2,319	+937
営業利益	△206 △0.6%		+4,748	+3,418	929 2.5%		+1,944	+1,440	672 1.7%		+38	△145
営業外損益	2,727	7.5%	+2,050		1,469	3.9%	+1,179		5,500	14.0%	+5,022	
経常利益	2,520	6.9%	+6,799		2,398	6.3%	+3,124		6,172	15.7%	+5,061	
特別損益	△79 △0.2%		+908		△91 △0.2%		+1,042		△843 △2.2%		△277	
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,533	4.2%	+5,620		1,594	4.2%	+3,214		3,026	7.7%	+2,817	

◆ 有利子負債減少△233億円により
自己資本比率41.6%、DEレシオ0.78と大きく改善

<連結貸借対照表>

(単位：百万円)

	第3四半期末実績	前期末実績	前期末差
総資産	110,330	131,921	△ 21,591
流動資産	45,649	57,145	△ 11,496
固定資産	64,680	74,775	△ 10,094
(内現金及び預金)	30,359	37,900	△ 7,540
負債	63,802	91,778	△ 27,975
流動負債	31,416	46,688	△ 15,271
固定負債	32,385	45,089	△ 12,703
(内有利子負債)	35,726	59,040	△ 23,313
純資産	46,527	40,142	+6,384
自己資本比率	41.6%	30.0%	+ 11.6%
DEレシオ	0.78	1.49	△ 0.71
ネットD/Eレシオ	0.12	0.53	△ 0.41

セグメント別出退店 実績

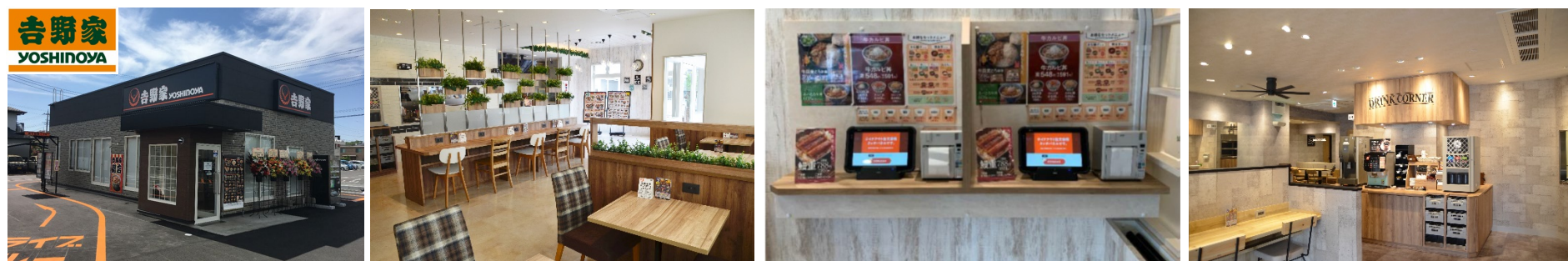
◆ 中国を中心に出店を再開 出店72 退店130

	前期末	出店	退店	移管	実績	増減
吉野家	1,189	11	13		1,187	▲ 2
はなまる	475	2	15		462	▲ 13
海外	965	57	68	+1	955	▲ 10
その他	251	2	34	-1	218	▲ 33
連結合計	2,880	72	130		2,822	▲ 58

改装投資

◆ 事業会社ごとに立地に応じた店舗モデルへの改装投資を順次再開

吉野家 C&Cモデル店舗



はなまる 新型モデル店舗



For the People
YOSHINOYA
HOLDINGS

本資料には、当社の現在の計画や業績見通しなどが含まれております。それら将来の計画予測数値などは、現在入手可能な情報を元に、当社が計画・予測したものであります。実際の業績などは、今後の様々な条件・要素によりこの計画とは異なる場合があります。この資料はその実現を確約したり、保障するものではありません。この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、弊社および情報提供者は一切責任を負いませんので、ご承知おきください。